

ダスキン健康保険組合第108回組合会報告

平成24年度決算と事業報告

7月23日に開催されましたダスキン健康保険組合第108回組合会において、平成24年度決算および事業報告が議決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

平成24年度決算

健康保険

健康保険組合を取り巻く環境は極めて深刻な状況が続いています。健保連が4月に発表しました「平成25年度健保組合予算早期集計」によると、全体の39%の組合が保険料率を引き上げたにもかかわらず、約4,573億円の経常赤字を計上し、6年連続で3,000億円を超える赤字予算となることが見込まれています。財政悪化の最大の要因は、平成20年度から導入された高齢者医療制度への過重な納付金負担にあり、この改革なしでは健康保険組合の将来展望を開くことができないのが現状です。

このような状況下、当組合の平成24年度決算は経常収支で、9,886万5千円の赤字という結果となりました。赤字決算の要因は次の2つです。

① 高齢者医療制度への納付金の増加
平成23年度の8億5,068万2千円に対して、1億8,885万2千円増の10億3,953万4千円となっており、約22%も増加しています。

② 平成22年からの高齢者医療費等の増加による保険給付費の大幅な増加
平成23年度に引き続き、保険給付費は11億7,620万7千円で、保険料収入の52%に達しています。

赤字については、別途積立金から2億円を繰り入れて対応しました。

こういった状況を踏まえ、平成24年度から保険料率を76%から86%に引き上げさせていただきました。にもかかわらず、経常赤字となった最大の要因は、「高齢者医療制度」への納付金です。団塊の世代が65歳以上の前期高齢者に突入しており、保険料率を引き上げても、高齢者医療制度を支える金額は下がる見込みがなく、今後も厳しい状況は続く見込みです。

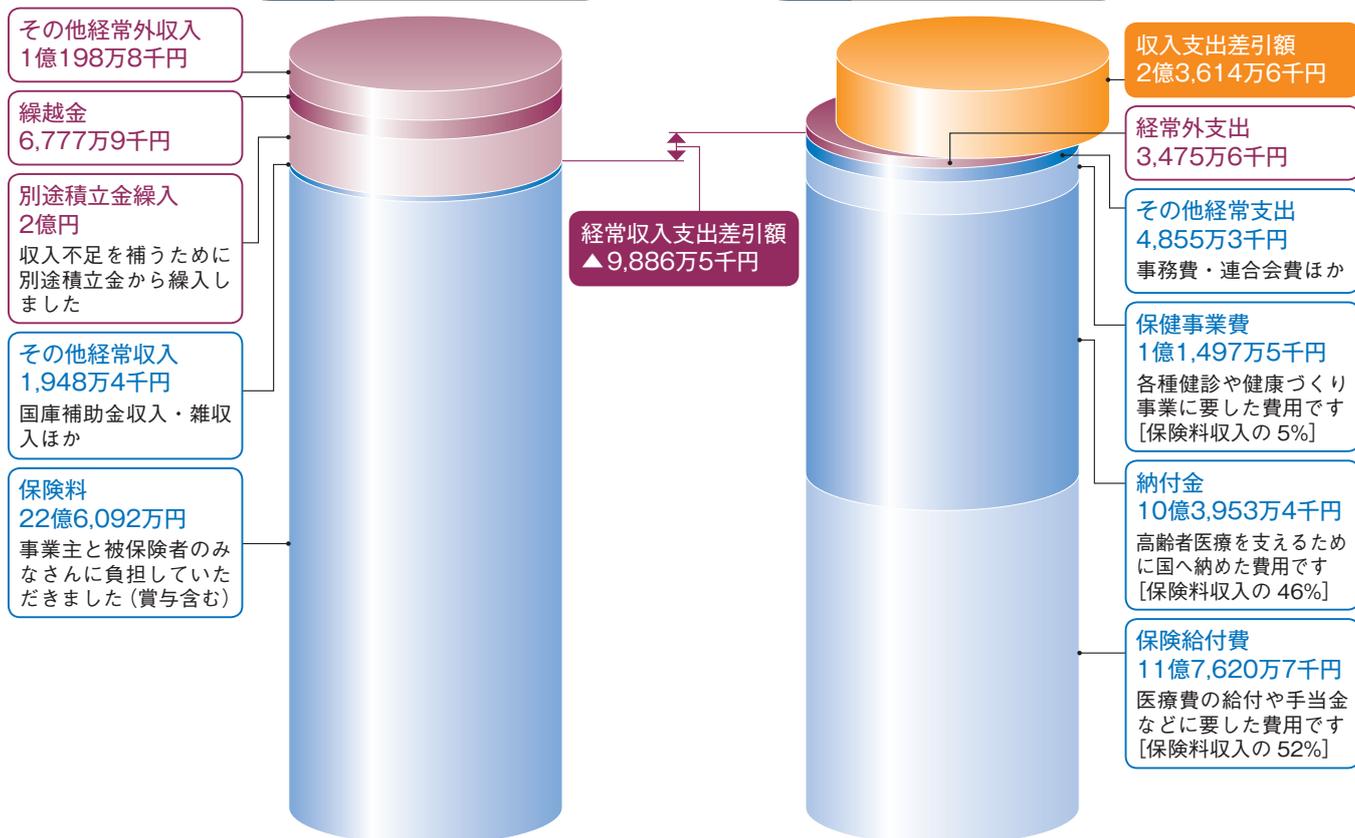
社会保障制度改革のために設置された「社会保障制度改革国民会議」での最終報告では、前期高齢者医療への公費投入・拡充なども反映されておらず、協会けんぽに対する国の財政責任を健康保険組合などに転嫁する方がさらに拡大され、健康保険組合にとって納得のいかないものとなっています。

決算の基礎数値 (年間平均)

被保険者数	5,750人
平均標準報酬月額	296,842円
保険料率	86.0/1000
事業主	43.0/1000
被保険者	43.0/1000

収入 26億5,017万1千円

支出 24億1,402万5千円



介護保険

介護保険料収入が介護納付金より約1,090万円上回り、最終的には1,090万8千円の黒字決算となりました。決算残金は587万7千円を準備金に積み立て、残りの503万1千円を翌年度に繰り越しました。

科目	収入決算額
介護保険収入	2億5,516万4千円
雑収入	3千円
収入合計	2億5,516万7千円

決算の基礎数値 (年間平均)	
徴収対象第2号被保険者数	3,538人
平均標準報酬月額	336,572円
保険料率	13.5/1000
事業主	6.75/1000
被保険者	6.75/1000

科目	支出決算額
介護納付金	2億4,425万9千円
支出合計	2億4,425万9千円
収支差引額	1,090万8千円

平成24年度に実施した保健事業

平成24年度は下記の保健事業を実施して、みなさまの健康維持・増進をサポートしました。

社会保険ガイド
「社会保険の知識」

新規加入者に「社会保険の知識」を配布しました。



健康保険組合広報誌
「santé」

健康情報や予算・決算などを掲載し、被保険者に配布しました。



特定保健指導

特定健康診査のメタボ判定をもとに、対象者に動機づけ支援または積極的支援を行いました。



特定健康診査

40歳以上の加入者が対象。健診でメタボリックシンドロームの判定などを行いました。



婦人科検診補助

30歳以上の女性被保険者のうち希望者を対象に実施しました。(576名)



生活習慣病健診

40歳以上の被保険者を対象に各事業主が行う定期健康診断(巡回健診等)に併せて実施しました。



人間ドック
受診費用補助

40歳以上の加入者のうち希望者を対象に実施しました。(被保険者298名・被扶養者17名)



ホームページ

当健保組合のホームページを、インターネットを通して公開しました。

<http://www.duskin-kenpo.or.jp/>



家庭常備薬の
割引斡旋

家庭常備薬を特別価格で斡旋し、被保険者1人あたり1,000円分補助しました。(5,144名)



インフルエンザ
予防接種補助

予防接種を受けた加入者を対象にインフルエンザの流行時期に実施しました。(2,171名)



配偶者健診
(特定健診を含む)

被扶養配偶者ならびに40歳以上の被扶養者を対象に実施しました。(589名)



契約保養所の利用補助

年間2泊を限度に、1泊につき補助金(被保険者5,000円・被扶養者1,500円)を支給しました。(被保険者1,474名・被扶養者973名)



集団歯科検診

被保険者を対象に実施しました。(1,007名)



大腸がん郵送自己健診

被保険者・被扶養者希望者を対象に実施しました。(231名)



ヘルシー
ウォーキング

希望者に歩数計を配布し、健康維持・増進につとめました。



ダスキン健康24

24時間・年中無休の電話健康相談を設置しました。(213件)

相談 0120-860-647
手配・紹介 0120-783-647

